



—東地中海地域ニュース—

トルコ：南東アナトリア計画（GAP計画）の推進

（4月5日付現地紙）

4月5日付現地紙が、トルコ政府の推進する南東アナトリア計画について報じている。

1. トルコ政府は、南東アナトリア計画（GAP計画）の推進のため、観光、健康、農業分野等様々な分野のプロジェクトに対して、5年間で120億ドルの予算を投じると発表した。既に、コチュ財閥を含むトルコ企業が、当該地域に対するプロジェクトを始めている。同時に、サウジアラビア、クウェイト、イタリア、韓国など外資系企業もGAP計画への参入を進めている（注：「南東アナトリア計画」とは、経済発展を遂げる都市地域とトルコ南東部の開発が遅れている地域（南東部7件を対象）との社会経済的格差を埋めるために、1970年代から国家計画として推進されているもの）。
2. イタリア企業は、ガズィアンテプ商工会議所と連携して、商業分野での活動範囲を広げようとしている。また、韓国のGPグループは、既にトルコ企業と連携しており、乾燥農地での営農推進、林産業への資源投入等に参入する予定であり、同グループは、プロジェクトに必要な外資を調達する。
3. 国内企業と国際企業の連携が進むことにより、地域にも計画に基づく将来の地元発展への期待が高まりつつある。シャンウルファ商工会議所によると、シャンウルファ県内の工業地域には、既に許容範囲を超える程の参入要請がある。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799